



## 在米太地人会創立 100 周年記念祝賀会集合写真

### 目次

新年挨拶.....	2	お知らせ.....	10
トピックス.....	4	特集.....	12
住民福祉課便り.....	6	平成 27 年度確定申告について.....	13
くじらの博物館便り.....	8	保健衛生関係行事予定.....	14



# 新年あけまして おめでとうございます

太地町長 三 軒 一 高

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

私が町長に就任して11年が経過いたしました。就任当初に30年のまちづくり計画を思い描き、短期、中期、長期に分け、具体的なビジョンのもと各種施策を行ってまいりました。短期と定めた10年間では、役場本庁の機構改革と人件費削減に取り組み、町政の効率化と行財政改革を図り、また、漁業振興として、漁協の再建をはじめ、県下初の衛生管理型市場の整備を行い、衛生管理の行き届いたまちにするという一つの形を示すことができました。さらに、「公園の中にあるようなまち」の理念を掲げ、植樹やベンチの設置、公園及び町内公衆トイレの施設整備を推進いたしました。福祉面では、集会所へのマッサージ機器及びヘルストロンの設置による集会スペースの充実、太地駅構内へのエレベーターの設置及び老人ホーム南紀園の改築も実現することができました。防災面につきましても、非常時に備えるために防災複合施設や避難路及び避難階段の整備を進めました。移民関係事業として、本町の発展に多大なる貢献をしていただいた在米太地人会が創立100周年を迎えるにあたり、記念祝賀会参加ツアーを計画し、約80人の参加者とともに盛大に祝い、先人達の想いに報いることができたと感じております。その他、新たな水源地の確保による水質問題の解決を図る等、短期に行うべき施策を計画以上に実施することができ、その成果も実りあるものと感じております。これもひとえに太地町議会議員の皆様や町民の皆様の御理解と御協力の賜物であると衷心より感謝申し上げます。

今後は、まちづくり計画の中期として、道の駅「たいじ」の建設を足がかりに本町の玄関口である森浦湾周辺の整備を積極的に行い、森浦湾鯨の海計画の実現に向けまい進いたします。また、公民館へのエレベーター設置やこども園園舎及び小学校校舎の高台移転など福祉面や防災面の更なる充実を推し進めていく所存です。さらに、交通道路網の整備においては、生活及び防災道路としての活用が期待される山中2号線の供用開始やフリー乗降のコミュニティバスの運行を開始し町民の皆様の利便性の向上に役立てていきたいと考えます。このように具体的な施策を示し、実現していくことで誰もが理想のまちと思える太地町を築き上げたいと考えておりますので、どうかお力添えを賜りますよう御願い申し上げます。

結びになりましたが、皆様の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



# 新年あけまして おめでとうございます

太地町議会議長 山下 雅久

あけましておめでとうございます。

町民の皆様方におかれましては、希望に満ちた清しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、太地町議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

一年を振り返ってみますと経済面では、依然厳しい状況が続く中であって、各種政策効果を背景に経済回復に向けた取り組みが実施され、防災面では、豪雨被害を始め竜巻や火山噴火等、全国的には各種災害が多発した年でありました。

当地域におきましては、これといった災害はなかったものの切迫性が指摘される東南海、南海地震に対する安心、安全確保のための施策が講じられています。本町にあっては、特に人的被害を最小限に抑えるべく避難路等を整備しているところであり、本年度においても必要な限り計画を進めてまいります。

また、市屋、那智勝浦間の自動車専用道路の供用が開始されております。本年3月には、森浦から清掃センター付近を経由する山中道路が完成し、今まで町内への侵入道路が森浦から水ノ浦方面への一路線だけであったものが、2路線で幹線道路とつながることになります。これに加えて、町内じゅんかんバスは、4月から新たに小型のコミュニティバスの運行が開始され、合わせて新路線もルートに加わり移動範囲が広がります。さらに、太地の玄関口となる森浦地区には、「道の駅」が建設されるなど、防災道路、生活道路の整備はもとより住民生活の利便性の向上、地域経済の活性化に寄与するものと期待が高まっているところです。他にも高台へのこども園建設移転、中学校への小学校移転計画等、三軒町長が目指す町づくりは、急激なスピードで順調に進んでいます。

高齢化率が高くなっている中でだれもが安心して、この町で生活できることを喜び、住んでよかったと実感していただける町づくりを進めていくことが、私たち議員に課された責務であると考えていますが、課題は山積しています。住民生活に根ざした施策、地域振興施策を始め、人口減少に歯止めをかけるための施策についても緊急課題として対応していかなければならないと考えています。そのために、今年も皆様方の声を広く反映しつつ、積極的に問題提起し、よりよい町づくりに議員一同努めてまいりたく思っています。

結びに、皆様方の一層のご支援ご指導をよろしく願いするとともにご健勝ご多幸を祈念し挨拶といたします。

## ～在米太地人会創立100周年記念祝賀会を行いました～

11月15日（日）、アメリカロサンゼルスにおいて、在米太地人会創立100周年記念祝賀会を行いました。

町では、この祝賀会への参加ツアーを早い時期から計画し、参加者を募ったところ約70の方が参加してくれました。

祝賀会は、ツアー参加者と現地合流者を含め約80人と在米太地人会から約150人の総勢約230人で行うことができました。副町長による町長挨拶の代読が行われたあと、太地側からの催しとして、伝統芸能である鯨太鼓、鯨踊り、獅子舞を披露したところ大変好評でした。最後は、参加者全員で集合写真を撮影し、祝賀会を締めくくりました。



ターミナル島訪問



グリーンヒルズ墓地にて在米太地人会の会長を務めた戸間鶴松氏一家の墓石に献花



祝賀会オープニングを飾る鯨太鼓



ツアー参加者を代表してあいさつをする宇佐川教育長



鯨踊り披露



獅子舞披露

## ～太地町熟年会が小中学校へ雑巾を寄贈～

11月9日（金）、太地町熟年会が小学校と中学校を訪れ、社会奉仕活動として作った雑巾を小学校に150枚、中学校に100枚、寄贈していただきました。それを受け取った児童や生徒はとも喜び、それぞれの代表から感謝のことばが述べられました。



雑巾を受け取った児童会役員の皆さん



雑巾を受け取る生徒会役員の皆さん

## ～中学生議会が開催されました～

12月7日（月）、社会の授業の一環として、太地町議会議場で太地中学校生徒議会が開催されました。3年生の生徒が議長と議員に分かれ、議会の進行や町執行部に対し質問を行うなど実際の議会さながらの模擬議会となりました。

生徒たちからは「高校生以下と65歳以上の人のインフルエンザ予防接種の無料化について」「平見の坂の安全対策について」「津波避難対策について」「カーブミラーについて」などの要望や建設的な意見がたくさん出ました。中学生目線の貴重な意見は、町行政にとって大変参考になりました。



まちづくりについて説明する三軒町長



議員として質問した生徒の皆さん

# 住民福祉課便り

## 高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種はお済になりましたか？

平成26年10月より定期予防接種となり、平成26年度から平成30年度までは経過措置として、接種日の属する年度内に各65、70、75、80、85、90、95、100歳の方を対象に4月初旬に個別に関係書類を送付しています。平成31年度からの高齢者用肺炎球菌ワクチンは、65歳の方が対象となる予定です。現時点では、定期予防接種を受ける機会は、平成30年度までの該当する年齢となる年度のみとなります。該当する年度以外での接種は、全額自己負担となります。早期に肺炎予防をお考えの方は、この機会に接種をご検討ください。

### 1 対象者

①平成27年度の接種対象者は以下の年齢で、このワクチンを初めて接種する方となります。

65歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ
70歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ
75歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれ
80歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ
85歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ
90歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれ
95歳	大正9年4月2日～大正10年4月1日生まれ
100歳	大正4年4月2日～大正5年4月1日生まれ

②接種日において60歳以上65歳未満の方であって、心臓、腎臓、呼吸器機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能のいずれかに障害があり、身体障害者1級程度の者

※上記に該当する方で接種を希望される方は役場住民福祉課へお申し込みください。

### 2 予防接種の時期

平成28年3月31日まで

### 3 予防接種料

自己負担 2,000円（接種時に医療機関へお支払い下さい）

※ただし、生活保護世帯の方は無料



### 高齢者用肺炎球菌ワクチンとは…

肺炎球菌とは、肺炎で一番多い原因菌です。日本人の死亡原因は、1位がん、2位心疾患に次いで、肺炎が第3位です。肺炎には発熱による悪寒、咳、痰、呼吸時の胸の痛み、息切れや倦怠感などさまざまな症状がありますが、症状に気づかないうちに進行していることも多くあります。特に高齢者や免疫不全の方は重症化しやすく、肺炎で亡くなる95%以上が65歳以上の方です。

この高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種により、肺炎球菌による肺炎の7割に効果があると言われています。ただし、高齢者用肺炎球菌ワクチンは、肺炎のすべてを予防するワクチンではありませんが、接種することによって、重症化予防などの効果が期待されます。

# 浄化槽を使用しているみなさまへ

浄化槽は、し尿や生活雑排水をきれいにし、水環境の保全に大きな役割を果たしていますが、微生物の働きを利用しているため、適正な維持管理を行わないと機能が低下し、水質汚濁や悪臭の原因となってしまいます。そのため浄化槽管理者には、**保守点検**、**清掃**、**法定検査**の維持管理を行うよう法律で義務付けられています。大切な水環境を守るため、浄化槽の正しい維持管理を実施しましょう。

浄化槽の維持管理				
維持管理の種類		説明	実施回数	
			合併処理浄化槽	単独処理浄化槽
保守点検		浄化槽の稼働状況を調べて、機器の点検・調整・消毒薬の補充等を行います。	概ね4か月に1回以上	4か月に1回以上(全ばっ気方式は3か月に1回以上)
清掃		浄化槽内で発生した污泥等の引き抜きや洗浄を行います。	1年に1回以上	1年に1回以上(全ばっ気方式は6か月に1回以上)
法定検査	7条検査	浄化槽の設置工事が適正に行われ、浄化槽が正常に働いているかどうかを検査します。	設置後3～5か月の間に1回	————— (平成13年から新設禁止のため)
	11条検査	保守点検や清掃が適正に行われ、機能が十分に発揮されているかどうかを検査します。	1年に1回	1年に1回

## 浄化槽法定検査手数料の改定について

今年の広報たいじ4月号でもお知らせいたしましたが、平成27年4月1日より、5人以上10人以下の浄化槽にかかる浄化槽法第11条に規定する検査手数料が、次のとおり改定されました。

**【改定内容】** 合併処理浄化槽・単独処理浄化槽（5人以上10人以下）  
改定前 5,800円 → 改定後 5,300円

◆11条検査手数料（平成27年4月1日以降）

種類		単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
規模 (人槽)	5人以上10人以下	<u>5,300円</u>	5,300円
	11人以上50人以下	6,000円	8,000円
	51人以上500人以下	8,000円	10,000円
	501人以上	10,000円	12,000円

法第11条に規定する定期水質検査の手数料を口座振替により、検査実施前の公益社団法人和歌山県水質保全センターが指定する日に納付する場合は、上記の額から500円差し引いた額となります。

## 市町村職員や県職員などをかたる不審な電話にご注意ください！

市町村職員や県職員などを名乗り、「医療費を払い戻す」「保険料を払い戻す」などと電話がかかってきて、逆にお金を搾取しようとする、いわゆる**還付金詐欺**に関する相談が県内市町村で多く寄せられています。

これらの電話は、言葉巧みにATM（現金自動受払機）の操作をさせ、お金を振り込ませようとする振り込め詐欺の一種です。また、**健康保険証の番号**を聞き出そうとしたり、一人暮らしかどうかなどの**個人情報**を聞き出そうとする**不審な電話**も多発しています。

**官公庁（県・市町村・税務署や社会保険庁）がATMを利用してお金の払い戻しをしたりすることは絶対にありません。**役場からは、**還付のお知らせを電話ではしておらず、還付がある場合は郵便にてお知らせしています。**また、**役場職員が電話で保険証の番号やマイナンバーの番号などを聞き出したりすることも絶対にありません。**このような不審な電話がかかってきたら相手にせず電話を切って、知り合いの方へご相談しましょう。また、詐欺被害の拡大防止のため、警察や役場などへのご連絡についても、ご面倒なことではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

**【お問い合わせ】** 太地町役場住民福祉課（または太地町地域包括支援センター） ☎ 59-2335





## 「チキン・オブ・ザ・シー」と在米太地人会の百年 (その八、最終回) One Hundred Years of *Chicken of the Sea* and Taiji-jinkai

アメリカの太地人会創立100周年祝賀会が2015年11月15日にレークウッド市のシカモア・プラザにおいて開催され、日本から参加したおよそ80名を含む230名以上の人々が出席しました。調査を通じて知り合った方々と久しぶりに会うことができたのに、私は気がたかぶってしまい、会場を右往左往するばかりで落ち着いて彼らと話をすることができなかったのは残念でした。

海外出稼ぎから戻って二度と太地を離れなかった人もあれば、出たり戻ったりを繰り返した人も、そして最期まで太地に戻らなかった人もありました。日米が凄惨な太平洋戦争を戦うなかで、家族を亡くしたり、家族と離れ離れになったりした人々もありました。困難な時代も乗り越えて、海外に住む太地人とその子孫たちの多くは、自分と自分の先祖の故郷で暮らす人々と関係を保ち続けました。

英語と紀南弁が混じり合う独特な「ターミナル弁」で島の暮らしぶりを語って下さった二世の方々も、今回の祝賀会には数名しかお見えになっていませんでした。大統領令が日系人を島から追い出したのが74年前の昭和17年(1942年)2月ですから、今やアメリカに住む太地出身者の子孫のほとんどは島の缶詰長屋で暮らした経験がありません。太地から渡米する人は戦後少なくなりましたから、会場で会った若い三世や四世にとっては、日本語はすっかり外国語となってしまった感すらありました。

その一方で情報や人の行き来は国境を越えてますます盛んになっており、異なる価値観が衝突する場面も増えています。興味深いのは、移民の受け入れを巡る昨今の議論のなかで、複数の指導者たちが、かつてアメリカで起きた日系人の強制収容を例に引きながら自らの考えを述べていることです。なかにはその行為を肯定的に捉える発言もあり、驚きを禁じ得ません。かつて移民を送り出した国々においても、国外からやってくる移民を排斥する風潮が高まっています。我々は海を渡った先人の経験から学び、異なる生活様式を持つ人々が仲良く一緒に暮らすための知恵を頑張ってしぼろうではありませんか。

明けましておめでとうございます



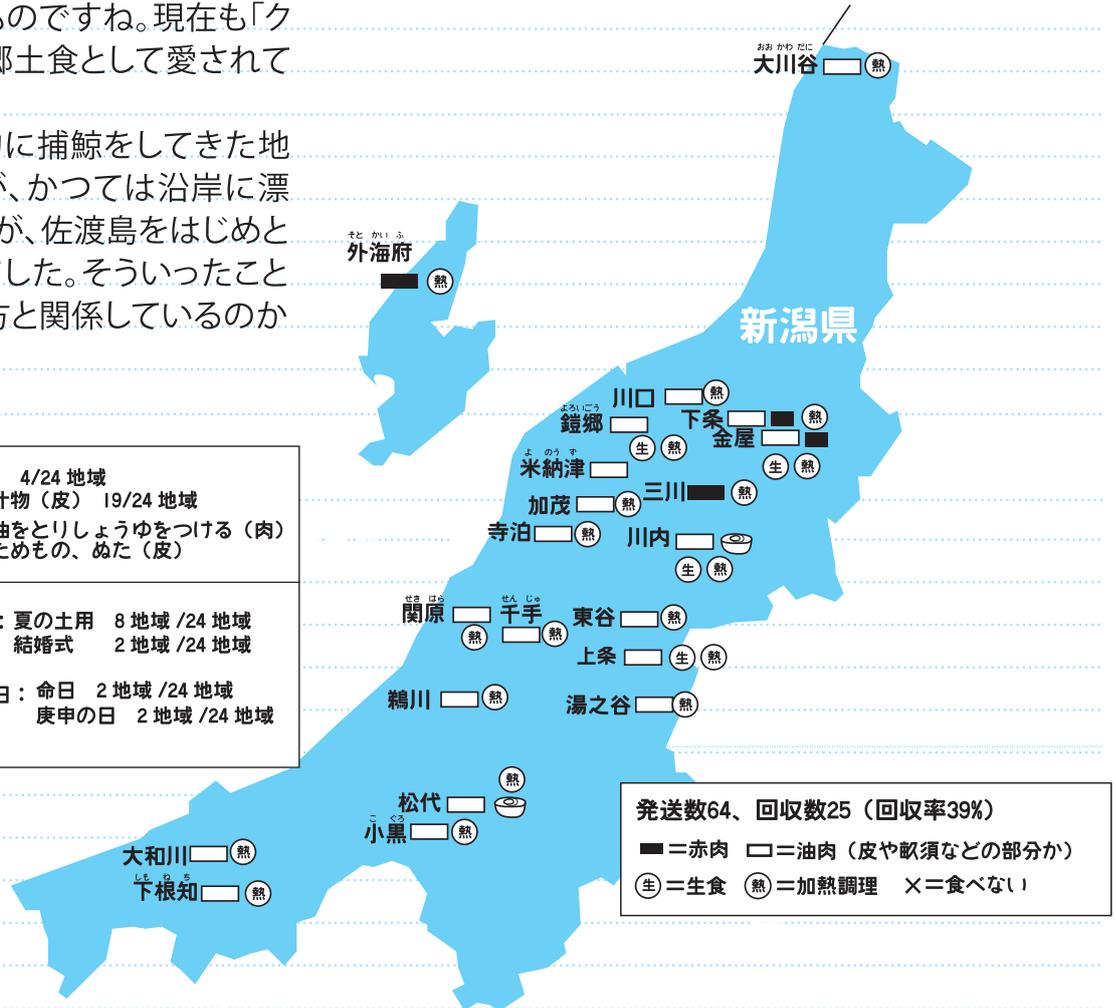
# クジラ料理・古今東西④

クジラ料理・古今東西、今回は新潟県のクジラ食(1941年時点)について、伊豆川(1942)の調査をもとに見てゆきます。下の地図では、各地域で食べられていた鯨肉の部位について、油肉(皮・畝須など脂肪分の多い部位)という回答であった場合□を、赤肉の場合■を表示しています。一見すると、県下の多くの地区で鯨肉が食べられていたこと、また赤肉ではなく「油肉」を食材としていたことがわかります。食べ方としては「汁物」に代表されるような加熱調理が主であったようです。具体的には、「主として大根等と煮て食す」(大川谷)、「馬鈴薯茄子の味噌汁中に入れる」(千手)等があります。

食べ方に次いで目を引く特徴としては、「土用の丑の日」に食べる地区が多いことです。回答を抜粋すると、「七月に食べると夏瘦を防ぐといふ」(小黒)、「土用の頃鯨肉を食べると眼病にかからぬといつて愛用す」(関原)という回答があります。また、土用に比べると少ないですが、婚礼時や年越しの際に、いわゆる「ハレの日」の食事として食べるという回答もあります。こういった風習は、捕鯨地域の紀州ではみられないものですね。現在も「クジラ汁」は、新潟の郷土食として愛されているようです。

新潟県は、積極的に捕鯨をしてきた地域ではありませんが、かつては沿岸に漂着する「寄りクジラ」が、佐渡島をはじめとした県下で見られました。そういったことも、クジラ食のあり方と関係しているのかもしれない。

食べ方	刺身(皮) 4/24 地域 味噌汁・汁物(皮) 19/24 地域 水煮して油をとりしょうゆをつける(肉) 煮物、いためもの、ぬた(皮)
クジラを食べる日、食べない日	食べる日：夏の土用 8 地域 /24 地域 結婚式 2 地域 /24 地域 食べない日：命日 2 地域 /24 地域 庚申の日 2 地域 /24 地域



※「泉」が複数箇所特定できなかったため記載していない  
※「東竹原」「鯨羽」特定できず記載していない

# お知らせ

太地いきいき  
情報コーナー

## 税関では、お預かりしている次の通貨・証券などをお返ししています

1. 終戦後、外地から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関又は海運局に預けられた通貨・証券など
2. 外地の総領事館や日本人自治会などに預けられた通貨・証券などのうちその後日本に返還されたもの

お心当たりの方は税関へお問い合わせください。御本人だけでなく、御家族の方も問い合わせや返還請求をすることができます。

〔お問い合わせ先〕

大阪税関和歌山税関支署 電話：073 - 428 - 3882

大阪税関和歌山税関支署新宮出張所 電話：0735 - 31 - 5258

## 太地町消防団員募集

次のとおり団員を募集します。

### ●活動内容

町内で発生した水火災等の災害時に防御や救助作業を行います。また、毎月 25 日に消防演習を実施し、放水、器具点検、礼式訓練等を行い、水火災の予防及び警戒心の喚起に努めています。

### ●主な行事

毎月	消防演習（8月、10月除く）	10月	祭典行事警戒
4月	辞令交付式	12月	年末警戒
8月	花火大会及び柱松警戒	1月	消防出初式

当町に居住する満 18 歳以上の方で、消防団活動に真摯に取り組むことができる熱意のある方は下記までご連絡ください。

【太地町消防団事務局】  
太地町役場総務課内消防団係  
電話：0735 - 59 - 2335

大切なまち、守りたい人がいます。



## 防災ラジオの貸し出しについて

太地町では、災害時の緊急情報や避難情報など、町民の皆さんの安全を守り、大切な情報をお届けするために、防災行政無線（町内放送）を受信できる機能を持った「防災ラジオ」を貸し出しています。

◇対象 太地町全世帯

◇無償貸し出し・随時受付・その場で受け取り可能

お申込みは太地町役場総務課

（電話：0735 - 59 - 2335）へお願いします。

申込書は役場にございますので、お申込みの際は印鑑をご持参ください。

町内放送が聴きやすく、  
災害時にも便利です！



太地町防災ラジオ

なお、お申込みや受け取りが困難な方は、お気軽に役場総務課までご連絡ください。

## 「よろず支援拠点 ～定期出張相談会～」のお知らせ

「和歌山県よろず支援拠点」では、事業者の皆様方に、よりお気軽にご利用いただけるよう、平成27年4月より、東牟婁振興局で出張相談会を定期開催しております。

よろず支援拠点とは中小企業庁の中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業により設置された無料の経営相談所です。

県内の事業者様の販路拡大・資金繰り・事業継承・創業などの経営上の様々なご相談に対応しております。詳しくは <http://yoro-zu-wakayama.jimdo.com/> よりご覧いただけます。

【時間】 事前にご予約いただけます。

9:30～10:45 11:00～12:15 13:00～14:15 14:30～15:45 16:00～17:15

【日程】 東牟婁振興局 毎月第1、第3金曜日

【参加費】 無料

【申込・お問合せ先】

和歌山県よろず支援拠点（公益財団法人わかやま産業振興財団）

TEL：073－433－3100

## 和歌山県発達障害者支援センター「ポラリス」巡回相談

和歌山県発達障害者支援センター「ポラリス」では、発達障害の理解・子育て・問題行動など、発達障害に関する様々な相談に応じており、今年度も東牟婁地域の方を対象に巡回相談を行います。

対 象：発達障害者ご本人やご家族、支援者等

場 所：新宮保健所 串本支所

日 時：平成28年1月14日（木曜日） 午前11時～午後4時までの間で1件1時間です。

申込み・問合せ先：〒641－0044 和歌山市今福3－5－41

和歌山県発達障害者支援センター「ポラリス」

電話：073－413－3200

## 自衛官等募集案内

受験科目		応募資格	受付時間	試験日	試験会場
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	平成28年 1月8日～ 4月8日	平成28年 4月15日～ 19日 (内1日指定)	受付時に説明 します。
	技能	18歳以上で国家免許資格等を有する者（資格により53歳～55歳未満の者）			
幹部候補生	一般	22歳以上26歳未満の者（20歳以上22歳未満の者は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は、28歳未満	平成28年 3月1日～ 5月6日	（一般）1次 平成28年 5月14日	
				（飛行要員）1次 平成28年 5月15日	

# 広報たいじで振り返る2015年



成人式



第5回くじら浜公園駅伝大会



道の駅「たいじ」重点道の駅選定



小学校入学式



中学校入学式



鯨供養祭



ツール・ド・熊野



こども園園児れんげ草畑見学



くじらに出会える海水浴場



白馬北小との交流会 in 太地町



太地シータス全国大会出場



紀の国わかやま国体ウォークラリー



太地大運動会



第30回太地浦くじら祭



在米太地人会創立100周年記念  
祝賀会参加ツアー（ターミナル島）

# 平成27年分確定申告について

## 所得税・消費税の確定申告

### 1 税務署での相談及び申告書の受付等

種類	相談及び申告書の受付	納付期限	口座振替日
所得税の確定申告	2月16日(火)から3月15日(火) 還付申告の方は2月15日(月)以前でも申告書を提出できます。	3月15日(火)	4月20日(水)
消費税の確定申告 (個人事業者)	3月31日(木)まで	3月31日(木)	4月25日(月)

※ 土曜日・日曜日・祝日は税務署の閉庁日です。

### 2 税務署以外の相談会場開設の日

開設日 会場	2月										受付時間
	16 火	17 水	18 木	19 金	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金		
串本町文化センター		○	○	○							9:30~12:00 13:00~15:00
太地町公民館					○						
古座川町中央公民館						○					
那智勝浦町役場							○	○	○		

- ※ 1 各会場とも土地・建物・株式等を売却された所得、山林所得、贈与税や相続税に関する相談は行って  
おりませんので、これらの相談に関しましては直接税務署へお越しく下さい。  
2 混雑の状況により、受付終了時間を早める場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 贈与税の申告

### 1 税務署での相談及び申告書の受付等

種類	相談及び申告書の受付	納付期限
贈与税の申告	2月1日(月)から3月15日(火)	3月15日(火)

※ 土曜日・日曜日・祝日は税務署の閉庁日です

**個人で事業や不動産貸付等を行う全ての方は、  
記帳と帳簿等の保存が必要です！！**

#### 《記帳する内容》

収入金額や必要経費に関する事項について、  
取引年月日や金額等を帳簿に記載します。

#### 《帳簿・書類の保存》

帳簿のほか、請求書・領収書などの書類を  
整理して保存する必要があります。



記帳と帳簿書類  
の保存が必要!

※ 所得税及び復興特別所得税の申告の必要がない方も対象となります。

# 《保健衛生関係 1 月行事予定》

## 子育て支援関係

月 日	事業名	時間	場所
1月14日(木)	ちびっ子ひろば	9:30～10:30	ふれあいルーム
1月21日(木)	ちびっ子ひろば		
1月28日(木)	ちびっ子ひろば		

## 健康相談

月 日	事業名	時間	場所
1月6日(水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
1月13日(水)	成人健康相談(血圧測定)	10:30～11:30	公民館
		<u>13:00～13:30</u>	平見集会所
		<u>13:45～14:15</u>	老人憩の家
		<u>14:30～15:00</u>	寄水集会所
1月25日(月)	成人健康相談(血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所

★平成27年度より成人健康相談(血圧測定)14:30～15:00の開催場所は毎月寄水集会所で行っていますので、ご注意ください。

## 健康教育

月 日	事業名	時間	場所
1月4日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
1月18日(月)			
1月18日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	森浦集会所
1月25日(月)			

## 健診

月 日	事業名	時間	場所
1月7日(木)	10か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町福祉健康センター
1月15日(金)	1歳半・3歳半児健診	12:20～12:30(3歳半受付)	多目的センター
		12:40～12:50(1歳半受付)	
1月28日(木)	4か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町福祉健康センター

# 一白馬からお便りー【姉妹都市「白馬村」コーナー】



～ 神城断層復興記念行事  
「地震から一年を迎えて」 ～

未曾有の被害をもたらした神城断層地震から一年目の節目にあたる11月22日(日曜日)、復興記念行事「地震から一年を迎えて」をウイング21にて開催しました。

行事では「神城断層地震を通じて明らかになったこと、今後の課題」をテーマに、信州大学教育学部の廣内大助先生より講演をいただき、また体験発表と意見交換において前区長や消防団長など六名の方から、それぞれの立場での当時の体験を語っていただきました。

会場には、発生直後からの状況を記録した写真パネルや、全国の方々からいただいた励ましのメッセージなども展示され、白馬村の激動の一年を振り返る一日となりました。

住民基本台帳  
(平成27年11月末日現在)  
総人口 3,309人  
男 1,502人  
女 1,807人  
世帯数 1,653世帯  
(前月比: 総人口 1人減  
世帯数 3世帯増)

**第6回くじら浜公園駅伝大会**

日時 平成28年2月7日(日) 10:30  
場所 くじら浜公園 くじらのしっぽ噴水前よりスタート

編集と発行 太地町役場 総務課 和歌山県東牟婁郡太地町大字太地3767-1 平成28年1月1日発行